^{令和2年度各}特別会計における 決算の概要

Special account of the general account

2020



令和3年9月



目 次

令和2年度	国見町大木戸財産区特別会計決算の概要・・・・・・・ 1
令和2年度	国見町入山財産区特別会計決算の概要・・・・・・・・2
令和2年度	国見町公共下水道事業特別会計決算の概要・・・・・・・3
令和2年度	国見町後期高齢者医療特別会計決算の概要・・・・・・・7
令和2年度	国見町国民健康保険特別会計決算の概要・・・・・・・8
令和2年度	国見町介護保険特別会計決算の概要・・・・・・・10
令和2年度	国見町土地開発事業特別会計決算の概要・・・・・・・1 2
令和2年度	国見町渇水対策施設特別会計決算の概要・・・・・・・13
令和2年度	国見町水道事業会計決算の概要・・・・・・・・・1 4

令和2年度国見町大木戸財産区特別会計決算の概要

1. 事業の概要

(1) 財産区の設置 昭和39年3月21日

(2) 財産区の区域 旧大木戸村及び旧西大枝の一部(築館、原町)

(3) 山林の所在 国見町大字貝田字狢石山1外

(4) 山林所有面積 36.25ha

内訳 分収林 33.73ha (県行造林)

直 営 2.52ha

(5) 樹 種 スギ、アカマツ外

(6) 立木推定蓄積量 8,842 m³

2. 決算の概要

歳入総額176千円に対して、歳出は管理会に要する経費及び境界踏査、看守員による巡視の賃金が主なもので、総額103千円となり、歳入歳出差引残額は73千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入) (単位:円)

	款		本年度決算額	前年度決算額	増	減	額	増減比(%)
1 繰	入	金	133, 000	133, 000			0	0.0
2 繰	越	金	42, 552	29, 602		12,	950	43. 7
3 諸	収	入	1,000	1,000			0	0.0
	計		176, 552	163, 602		12,	950	7. 9

	款			本年度決算額	前年度決算額	増	減	額	増減比(%)
1 管	理	会	費	95, 850	95, 850			0	0.0
2 総	務		費	7, 300	25, 200		△17,	900	△71. 0
3 予	備		費	0	0			0	0.0
	計			103, 150	121, 050		$\triangle 17$,	900	△14.8

令和2年度国見町入山財産区特別会計決算の概要

1. 事業の概要

(1) 財産区の設置 明治37年11月14日

(2) 財産区の区域 旧藤田町外3ヶ村の一部

(3) 山林の所在 白石市小原字雨塚山2-2外

(4) 山林所有面積 265.33ha

内訳 分収林 255.72ha

(森林総合研究所森林農地整備センター・地区)

直 営 9.61ha

(5) 樹 種 スギ、アカマツ、ヒノキ、カラマツ外

(6) 立木推定蓄積量 28,969 m³

2. 決算の概要

歳入総額221千円に対して、歳出は管理会に要する経費及び管理委員による境界 踏査、看守員による巡視の賃金など一般管理経費が主なもので、総額125千円となり、歳入歳出差引残額は96千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入) (単位:円)

	款		本年度決算額	前年度決算額	増減	額	増減比(%)
1 繰	入	金	183, 000	168, 000	15	5,000	8.9
2 繰	越	金	37, 497	43, 547	$\triangle \epsilon$	6, 050	△13. 9
3 諸	収	入	1,000	1,000		0	0.0
	計		221, 497	212, 547	8	3, 950	4.2

	款		本年度決算額	前年度決算額	増	減	額	増減比(%)
1 管	理会	費	95, 850	95, 850			0	0.0
2 総	務	費	29, 200	79, 200		△50,	000	△63. 1
3 予	備	費	0	0			0	0.0
	計		125, 050	175, 050		△50,	000	△28. 6

令和2年度国見町公共下水道事業特別会計決算の概要

1. 事業の概要

昭和63年事業開始以来、下水道整備により公共用水域の水質保全に寄与し、また重要なライフラインとしての安定的かつ適正な維持管理に努めてまいりました。

令和2年度の主な事業としては、管渠入替工事、管渠更生工事、公営企業会計法移行 計画策定業務委託、マンホール調査業務委託となっております。

また、令和2年度末の対象戸数は1,951戸、その内1,768戸が下水道に接続し、接続率は、90.62%となっております。

2. 決算の概要

歳入では、受益者負担金が賦課面積16,107.87㎡に対して1,497千円(前年比44.49%増)、使用料については、排水量425,707㎡で81,032千円(前年比1.16%増)となり、町債は89,200千円の借り入れを行うとともに、一般会計から85,068千円の繰入を行った結果、歳入総額は269,775千円となりました。

歳出では、管渠入替工事9.932千円、管渠更生工事860千円、公営企業会計計画策定業務委託2,530千円、マンホール調査業務委託879千円、流域下水道建設負担金3,405千円、県北浄化センター災害復旧費等26,565千円、流域下水道維持管理負担金が29,956千円で前年度より0.43%増になっています。また、公債費は元利償還金で155,837千円と前年度と比較して0.07%の増となりました。その結果、歳出総額は265,403千円となり、歳入歳出差引残額は4,371千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入) (単位:円)

	款			本年度決算額	前年度決算額	増	減	額	増減比(%)
1 分担金	金及び	負担	金	1, 496, 870	1, 036, 000		460	, 870	44. 49
2 使用料	斗及び	手數	女料	81, 031, 850	80, 124, 854		906	, 996	1. 13
3 国 庫	重 補	助	金	5, 400, 000	742, 000		4,658	, 000	627. 76
4 繰	入		金	85, 068, 000	99, 338, 000	$\triangle 1$	4, 270	, 000	△14. 37
5 繰	越		金	1, 208, 410	1, 173, 324		35	, 086	2. 99
6 諸	収		入	6, 370, 437	1, 767, 087		4,603	, 350	260. 51
7 町			債	89, 200, 000	59, 900, 000	2	9, 300	, 000	48. 91
	計			269, 775, 567	244, 081, 265	2	5, 694	, 302	10. 53
/JB (L)									())///L III)

(歳出) (単位:円) 款 本年度決算額 前年度決算額 増 減 額 增減比(%) 1 総 務 費 7, 924, 502 8, 888, 764 $\triangle 964, 262$ $\triangle 10.85$ 2 事 業 101, 642, 752 78, 249, 942 23, 392, 810 29.89 3 公 債 費 155, 836, 557 155, 734, 149 102, 408 0.07 4 予 備 費 0 0.0 計 9.28 265, 403, 811 242, 872, 855 22, 530, 956

《参 考》

1. 公共下水道供用開始区域および排水設備接続状況

供用開始年度	供用開始区域(ha)	対象戸数(戸)	接続戸数(戸)	接続率(%)
平成8年度	29.90	482	4 5 7	94.81
平成9年度	8.80	1 5 6	1 4 5	92.95
平成10年度	9.70	180	165	91.67
平成11年度	21.30	421	4 1 2	97.86
平成12年度	7.70	183	177	96.72
平成13年度	4.80	5 1	4 6	90.20
平成14年度	9.80	3 6	2 8	77.78
平成15年度	1 1. 5 0	8 0	6 1	76.25
平成16年度	9.80	8 0	6 0	75.00
平成17年度	6.20	5 3	3 5	66.04
平成18年度	5.50	1 0 9	9 7	88.99
平成19年度	5.80	7 1	5 5	77.46
平成20年度	1.70	1 8	7	38.89
平成21年度	2.20	1 7	1 3	76.47
平成22年度	0.60	5	4	80.00
平成23年度	_	_	_	_
平成24年度	0.02	1	1	100.0
平成25年度	2.00	1	1	100.0
平成26年度	0.84	3	2	66.67
平成27年度	_	_	_	_
平成28年度	2.80	1	1	100.0
平成29年度	_	_	_	_
平成30年度	0.21	3	1	33.33
令和元年度	_	_	_	_
令和2年度	_	_	_	_
計	141.17	1, 951	1, 768	90.62

2. 公共下水道維持管理状況

年度別	下水道使用収入(円)	流域下水道維持管理負担金(円)
平成8年度	8, 020, 973	3, 728, 085
平成9年度	18, 542, 493	8, 029, 875
平成10年度	26, 412, 821	13, 196, 925
平成11年度	32,040,302	18, 992, 400
平成12年度	36, 896, 896	24, 179, 400
平成13年度	42, 384, 714	24, 372, 524
平成14年度	46,028,222	26,049,483
平成15年度	60, 531, 103	34, 314, 000
平成16年度	64, 247, 941	36, 558, 375
平成17年度	65, 394, 820	38, 782, 800
平成18年度	66, 552, 077	25, 982, 321
平成19年度	67, 943, 571	26,643,102
平成20年度	67, 979, 603	26, 867, 585
平成21年度	71, 029, 359	27, 817, 165
平成22年度	71, 252, 261	26, 631, 520
平成23年度	68, 443, 912	25, 529, 765
平成24年度	68, 713, 507	25, 630, 941
平成25年度	69, 157, 861	25, 762, 461
平成26年度	72,691,105	27, 176, 894
平成27年度	73,615,042	27, 824, 133
平成28年度	75, 205, 829	31, 041, 031
平成29年度	78, 879, 678	35, 167, 034
平成30年度	80, 295, 551	30, 148, 546
令和元年度	80, 104, 854	29, 828, 644
令和2年度	81, 031, 850	29, 956, 365

3.公共下水道汚水排水量

年度別	排水戸数 (戸)	排 水 量 (m³)	流域下水道維持管理基本水量 (m³)
平成8年度	2 5 6	34,048	38, 100
平成9年度	4 2 0	66, 997	80, 500
平成10年度	5 8 6	125, 859	132, 300
平成11年度	7 2 2	180,046	190, 400
平成12年度	9 4 2	223, 258	242, 400
平成13年度	1, 075	257, 786	230,600
平成14年度	1, 127	275, 784	246, 200
平成15年度	1, 193	339, 455	3 4 4, 0 0 0
平成16年度	1, 263	360, 195	366, 500
平成17年度	1, 325	368, 285	388, 800
平成18年度	1, 428	377, 321	377, 321
平成19年度	1, 500	386, 917	386, 917
平成20年度	1, 539	390, 177	390, 177
平成21年度	1, 569	403, 967	403, 967
平成22年度	1, 580	406, 402	406, 402
平成23年度	1, 596	389, 589	389, 589
平成24年度	1, 612	391, 133	391, 133
平成25年度	1, 628	393, 140	393, 140
平成26年度	1, 639	401, 135	401, 135
平成27年度	1,669	402,898	402,898
平成28年度	1, 702	408, 325	408, 325
平成29年度	1, 709	424,017	424,017
平成30年度	1, 741	428, 429	428, 429
令和元年度	1, 754	423,883	423,883
令和元年度	1, 768	425,707	425,707

令和2年度国見町後期高齢者医療特別会計決算の概要

1. 事業の概要

- ※() は前年度で各年度3月末現在
- (1) 被保険者数 1,922名うち障害認定 57名 (1,943名うち障害認定 59名)
- (2) 保険料収納率
 - ① 特別徴収保険料 100.0% (100.0%)
 - ② 普通徴収保険料 99.9% (100.0%)

슴 計 99

99.9% (100.0%)

※県平均99.4%

- (3) 広域連合納付金の内訳
 - ① 保険料等納付金(特徴·普徴) 86,097千円
 - ② 保険基盤安定負担金等

33,676千円

合 計

119,773千円

- (4) 健康診査事業の実施状況
 - ① 受診者数 218人 (548人) ② 受診率 11.2% (30.1%)

2. 決算の概要

歳入の主なものは、被保険者からの保険料が96,241千円、一般会計からの保険料軽減分や保健事業などの繰入金が43,561千円で、広域連合(保険者)からの健康診査事業の受託事業収入や前年度繰越金を含めて、歳入総額は142,295千円となりました。

歳出の主なものは、被保険者から徴収した保険料や保険料軽減相当額の町負担分などの納入にかかる広域連合納付金が130,914千円、健康診査事業実施に係る委託料などの保健事業費が2,339千円で、償還金及び還付加算金や事務費を加え、歳出総額は141,620千円となり、歳入歳出差引額は675千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入) (単位:円)

	款		本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 後期高	5齢者医療伊	呆険料	96, 241, 100	85, 868, 400	10, 372, 700	12.1%
2 繰	入	金	43, 561, 278	39, 158, 434	4, 402, 844	11.2%
3 繰	越	金	649, 055	637, 219	11,836	1.9%
4 諸	収	入	1,844,320	4, 149, 976	$\triangle 2, 305, 656$	△55.6%
	計		142, 295, 753	129, 814, 029	12, 481, 724	9.6%

款	本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 総 務 費	8, 323, 729	3, 609, 985	4, 713, 744	130.6%
2 後期高齢者医療広域連合納付金	130, 914, 490	119, 772, 767	11, 141, 723	9.3%
3 諸 支 出 金	42, 600	35, 900	6, 700	18.7%
4保健事業費	2, 339, 785	5, 746, 322	$\triangle 3, 406, 537$	△59.3%
5 予 備 費	0	0	0	_
計	141, 620, 604	129, 164, 974	12, 455, 630	9.6%

令和2年度国見町国民健康保険特別会計決算の概要

1. 事業の概要

※() は前年度で各年度3月末現在

(1)被保険者等

①世帯数

1,386世帯(1,408世帯 △ 1.56%)

②被保険者 総数

2,252人 (2,312人 $\triangle 2.59\%)$

「一般被保険者 2,252人 (2,312人 △ 2.59%)

L退職被保険者

0人 (0人)

(2) 国保税状況

①国保税一人当たり調定額(各年度末 調定額/被保者数)

	医療給付費分	支援金分	介護納付金分
令和元年度	56, 125円	24, 457円	25,927円
令和2年度	55, 481円	24, 478円	26,641円

②現年度課税収納率 98.62% (98.78%)

③滞納繰越率 27. 19% (19. 44%)

④合計収納率 94.67% (93.06%)

(3) 保険給付費の動向

1人当たり費用額 323,326円 (296,264円)

※1人当たり費用額は、「保険給付費」を「年度平均被保険者数」で割ったもの

(4) 東日本大震災に係る減免・一部負担免除状況

①国民健保険税減免額

372,400 円 4 世帯

②国民健康保険一部負担免除額 377,033 円 4世帯 被保険者数5人

(5) 台風 19 号に係る減免・一部負担免除状況(~R2.9 月末まで)

①国民健保険税減免額

257,700 円 7 世帯

②国民健康保険一部負担免除額 250,447 円 7世帯 被保険者数 11人

(6) 新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少に係る減免

①国民健保険税減免額

722,740 円 5 世帯 (R2.2 月以降納期分)

(7) 特定健康診査等の実施状況

①特定健康診査 受診者数 397人(受診率21.3%) ※計画の目標値60.0%

②特定保健指導 参加者数

39人(利用率57.4%) ※計画の目標値40.0%

(8) 人間ドック等受診者状況

①日帰り人間ドック

52人 (85人)

②日帰り人間ドック+脳ドック 118人(111人)

③日帰り脳ドックのみ

37人 (51人)

合計

207人 (247人)

2. 決算の概要

歳入の主なものとして、国民健康保険税は、新型感染症等の影響を考慮し税率を据え置いたこと、被保険者の減少などにより前年度より7,371千円、3.6%減の196,889千円となりました。また、交付金など県支出金は815,974千円、繰入金、繰越金等を合わせた歳入総額は1,150,657千円となりました。

歳出の主なものとして、保険給付費は、前年度より40,553千円、5.8%増の742,681 千円、保健事業費と事務費等を合わせた歳出総額は1,123,099千円となり、歳入歳出差 引額は27,558千円となりました。

財政調整基金は、46,165千円減により38,398千円の残高となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入) (単位:円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比 (%)
1国民健康保険税	196, 889, 233	204, 260, 403	△7, 371, 170	△3.6%
2国庫支出金	2, 261, 000	574, 000	1, 687, 000	293.9%
3 県 支 出 金	815, 974, 425	733, 181, 778	82, 792, 647	11.3%
4 財 産 収 入	35, 015	29, 843	5, 172	17.3%
5 繰 入 金	129, 823, 228	84, 127, 717	45, 695, 511	54.3%
6 繰 越 金	884, 430	35, 392, 646	△34, 508, 216	△97.5%
7諸 収 入	4, 789, 943	5, 212, 270	△422, 327	△8.1%
計	1, 150, 657, 274	1, 062, 778, 657	87, 878, 617	8.3%

(歳出) (単位:円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比 (%)
1 総 務 費	36, 669, 306	26, 098, 509	10, 570, 797	40.5%
2保険給付費	742, 681, 507	702, 147, 749	40, 533, 758	5.8%
3 国民健康保険事業費納付金	278, 383, 415	275, 284, 125	3, 099, 290	1.1%
4保健事業費	15, 454, 117	23, 762, 801	△8, 308, 684	△35.0%
5基金積立金	35, 015	24, 669, 843	△24, 634, 828	△99.9%
6諸 支 出 金	49, 875, 666	9, 931, 200	39, 944, 466	402.2%
7 予 備 費	0	0	0	_
計	1, 123, 099, 026	1, 061, 894, 227	61, 204, 799	5.8%

4. 基金の状況 (単位:円)

区分	前年度末	本年度増	本年度減	本年度末
国民健康保険財政調整基金	84, 563, 154	35, 015	46, 200, 000	38, 398, 169

令和2年度国見町介護保険特別会計決算の概要

1. 事業の概要

(1) 被保険者等

※() は前年度で各年度3月末現在

① 第1号被保険者数(65歳以上) 3,683人(内75歳以上1,908人)

(3,692人(内75歳以上1,930人))

② 要介護認定者数

697人(内75歳以上 621人)

(692人(内75歳以上 616人))

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定率	
54人	76人	92人	154人	113人	111人	97人	18. 9% (18. 7%)	

- (2) 介護サービス利用状況等(月平均・実人数)
 - ① 居宅介護サービス利用者数 358人 (345人) 利用率 51.36% (49.9%)
 - ② 居宅介護予防サービス利用者数 66人 (61人) 利用率 9.46% (9.3%)
 - ③ 地域密着型サービス利用者数 132人(125人) 利用率 18.93%(18.0%)
 - ④ 施設介護サービス利用者数 128人(113人) 利用率 18.36%(16.3%) 特別養護老人ホーム 94名 介護老人保健施設 34名 介護療養医療施設 4名
- (3) 介護給付費状況等
 - ① 介護給付費 1,234,723千円(1,111,628千円) 前年比11.1%增
 - ② 利用者1人あたりの介護給付費(月平均)
 - ・居宅介護サービス給付費 114,022円(110,830円)
 - ・居宅介護予防サービス給付費 18,363円 (20,127円)
 - ・地域密着型サービス給付費 131,766円 (126,553円)
 - ・施設介護サービス給付費 280,356円 (267,829円)
- (4) 地域支援事業状況等
 - ① 介護予防·日常生活支援総合事業
 - ・介護予防・生活支援サービス等諸費 24,116千円 (24,201千円)
 - •一般介護予防事業費

787千円 (1,156千円)

② 包括的支援事業・任意事業費 25,501千円(27,086千円)

- (5) 介護保険料収納状況等
 - ① 現年度保険料分 99.86% (99.82%)
 - 20.07% (17.28%) ② 滞納繰越分

2. 決算の概要

歳入の主なものは、第1号被保険者保険料が265,217千円、第2号被保険者の保険料 を財源とする支払基金交付金が346,736千円、介護給付費及び地域支援事業に係る 国県支出金は325,944千円、一般会計繰入金が229,463千円で、事務費、基金繰入金、 繰越金を合わせ、歳入総額1,410,602千円となりました。

歳出の主なものは、介護及び介護予防サービス給付費等の保険給付費が 1,234,723千円、主として介護予防事業を推進する地域支援事業は50,475千円で、事 務費と基金積立金、令和元年度の精算による償還金等の諸支出金を含めて、歳出総 額は1,364,213千円となり、歳入歳出差引残額は46,389千円となりました。

介護保険給付費準備基金は、5,792千円の取り崩しを行ったことから年度末の残 高は180,403千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入) (単位:円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 保 険 料	265, 216, 700	268, 479, 200	$\triangle 3, 262, 500$	$\triangle 1.2$
2 分担金及び負担金	58, 800	58, 800	0	0
3国庫支出金	325, 944, 197	307, 780, 277	18, 163, 920	5.9
4 支払基金交付金	346, 736, 000	305, 519, 033	41, 216, 967	13. 5
5 県 支 出 金	190, 392, 898	178, 826, 995	11, 565, 903	6. 5
6 財 産 収 入	75, 317	74, 651	666	0.9
7 繰 入 金	229, 463, 499	200, 760, 000	28, 703, 499	14. 3
8 繰 越 金	48, 922, 846	32, 579, 832	16, 343, 014	50. 2
9 諸 収 入	3, 791, 825	1, 947, 824	1, 844, 001	94. 7
計	1, 410, 602, 082	1, 296, 026, 612	114, 575, 470	8.8

(歳出) (単位:円)

	款			本年度決算額	前年度決算額	増	減	額	増減比(%)
1 総	務		費	42, 306, 652	42, 380, 305		△73 ,	653	△0.2
2 保 険	給	付	費	1, 234, 723, 449	1, 111, 628, 521	123	, 094,	928	11. 1
3 基 金	積	<u> </u>	金	75, 317	30, 015, 651	$\triangle 29$, 940,	334	△99. 7
4 地域ラ	支援 🎚	事業	費	50, 474, 990	52, 520, 758	$\triangle 2$, 045,	768	△3.9
5 諸 5	支 i	出	金	36, 632, 722	10, 558, 531	26	, 074,	191	246. 9
6 予	備		費	0	0			0	0
	計			1, 364, 213, 130	1, 247, 103, 766	117	, 109,	364	9. 4

4. 基金の状況 (単位:円)

区 分	前年度末	本年度増	本年度減	本年度末
介護給付費準備基金	186, 120, 412	75, 317	5, 792, 000	180, 403, 729

令和2年度国見町土地開発事業特別会計決算の概要

1. 事業の概要

本会計は、福島地方土地開発公社に委託し進めている国見ニュータウン分譲に係る特別会計で、主に国見ニュータウンの宅地分譲代金の受入れを、福島地方土地開発公社への委託費の支払いに充てているものです。

国見ニュータウンの宅地分譲代金が主なものであり、令和2年度末に全162区画の分譲が完了しました。

2. 決算の概要

歳入では、国見ニュータウンの住宅用地分譲(2区画)により30,402千円、分譲に係る手数料として一般会計繰入金310千円を収入し、繰越金と預金利子を合わせた歳入総額は30,775千円となりました。

歳出では、福島地方土地開発公社に板橋南住宅団地開発委託料として30,702千円を 支出し、歳入歳出差引残額は73千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入) (単位:円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1財産収入	30, 402, 000	18, 403, 000	11, 999, 000	165. 2
2 繰 入 金	310,000	184, 000	126, 000	168. 5
3 繰 越 金	62, 283	30, 283	32,000	205. 7
4 諸 収 入	1,000	1,000	0	100.0
計	30, 775, 283	18, 618, 283	12, 157, 000	165. 3

款	本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 総 務 費	30, 702, 000	18, 556, 000	12, 146, 000	165. 5
2 予 備 費	0	0	0	0.0
計	30, 702, 000	18, 556, 000	12, 146, 000	165. 5

令和2年度国見町渇水対策施設特別会計決算の概要

1. 事業の概要

本会計は、東北新幹線蔵王トンネル掘削に伴う自然湧水枯渇によるかんがい用水の送水に係る特別会計で、財源は渇水対策施設基金とその運用収入で実施しております。令和2年度の年間送水量は、171,472㎡で対前年度比10.3%の増となりました。

2. 決算の概要

歳入では、財産運用収入が818千円、基金繰入金が8,782千円、繰越金及び 利子等1,144千円を合わせ、歳入総額10,744千円となりました。

歳出では、管理会費103千円、電気料3,218千円、職員人件費1,339千円、施設管理委託料646千円、修繕費3,225千円、賦課金359千円、施設維持管理交付金49千円、施設改修工事費1,056千円、積立金650千円などを合わせ、歳出総額10,645千円となり、歳入歳出差引残額は98千円となりました。

財源となる基金については、効率的な運用に努め、その運用収入を運営経費に充て ており、令和2年度は、渇水対策施設維持管理費等のため8,782千円の取り崩し を行いました。

3. 歳入歳出決算

(歳入) (単位:円)

	款		本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 財	産 収	入	817, 942	1, 012, 150	△194, 208	△19. 2
2 繰	入	金	8, 782, 102	49, 600, 000	△40, 817, 898	△82. 3
3 繰	越	金	1, 143, 327	490, 700	652, 627	133. 0
4 諸	収	入	1,000	1,000	0	0.0
	計		10, 744, 371	51, 103, 850	$\triangle 40, 359, 479$	△79. 0

(歳出) (単位:円)

	款			本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 管	理	会	費	103, 350	91, 350	12,000	13. 1
2 財	産管	理	費	10, 542, 555	49, 869, 173	△39, 326, 618	△78. 9
3 予	備		費	0	0	0	0.0
	計			10, 645, 905	49, 960, 523	△39, 314, 618	△78. 7

4. 基金の状況 (単位:円)

	区 分	前年度末	本年度増	本年度減	本年度末
	現金	12, 273, 252	73, 435, 646	432, 569	85, 276, 329
町	貸付金 (ニュータウン事業)	100, 000, 000		30, 000, 000	70, 000, 000
ш1	貸付金 (伊達拡幅事業)	261, 992, 748	432, 569	51, 567, 748	210, 857, 569
	小 計	374, 266, 000	73, 868, 215	82, 000, 317	366, 133, 898
	貝 田	20, 770, 000			20, 770, 000
	山根	11, 940, 000			11, 940, 000
	合 計	406, 976, 000	73, 868, 215	82, 000, 317	398, 843, 898

令和2年度国見町水道事業会計決算の概要

1. 事業の概要

(1) 給 水 件 数 3,504件

(2) 給 水 人 口 8,638人

(3) 1日平均配水量 3,006 m³

(令和元年度 3, 200 m³)

(4) 年間総給水量 1,097,247 m³

(令和元年度 1, 171, 139 m³)

2. 決算の概要

令和2年度も水の需要に対応しながら、安全で良質な水道水の安定供給と経営の 健全化に努めてまいりました。

収益的収入の営業収益は、前年度比0.7%減の231, 802 千円となり、営業外収益についても、前年度比8.5%減の24, 008 千円となりました。収入全体では255, 811 千円となり、前年度と比較して3, 808 千円の減($\Delta1$. 5%) となりました。

収益的支出の営業費用は、前年度比5.9%減の241,770千円、営業外費用についても前年度比53.5%減の1,147千円となりました。

費用全体では242, 917 千円、前年度と比較して16, 474 千円の減($\Delta6$. 4%) となり、その結果、収入・支出とも消費税課税分を差し引いた収益的収支は4, 093 千円 (税抜) の純利益となりました。

ここに、前年度繰越利益剰余金4,466千円(税抜)及び減債積立金の使用に伴う戻入れ8,790千円(税抜)をあわせて、当年度未処分利益剰余金は17,349千円(税抜)となりました。

資本的収支につきましては、国庫補助事業である水道施設耐震化事業による老朽 管布設替工事、町単独事業による舗装復旧工事や設備改修工事等により施設の整備 を図りました。

収入は、国庫補助金及び町一般会計出資金等を充て、不足する額は過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補填しました。

3. 収益的収入及び支出

(収入) 税込(単位:円)

	項		本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 営	業収	益	231, 802, 101	233, 343, 952	$\triangle 1,541,851$	△0.7
2 営	業外収	益	24, 008, 471	26, 234, 354	△2, 225, 883	△8. 5
3 特	別利	益	0	40, 194	△40, 194	皆減
計			255, 810, 572	259, 618, 500	$\triangle 3, 807, 928$	$\triangle 1.5$

(支出) 税込(単位:円)

項				本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 営	業	費	用	241, 770, 317	256, 925, 048	$\triangle 15, 154, 731$	△5. 9
2 営	業外	費	用	1, 147, 061	2, 465, 891	△1, 318, 830	△53. 5
3 特	別	損	失	0	0	0	0
4 予	備		費	0	0	0	0
計				242, 917, 378	259, 390, 939	$\triangle 16, 473, 561$	△6. 4

当年度純利益 前年度繰越利益剰余金 その他未処分利益剰余金変動額 (減債積立金の使用に伴う戻入) 当年度未処分利益剰余金

4,093,178円(税抜) 4,466,344円(税抜)

8,790,111円(税抜) 17,349,633円(税抜)

4. 資本的収入及び支出

(収入) 税込(単位:円)

	:	項			本年度決算額	前年度決算額	増	減	額	増減比 (%)
1 国	庫	補	助	金	8, 950, 000	1, 400, 000		7, 550), 000	539. 3
2 企		業		債	0	0			0	0
3 I	事	負	担	金	0	381, 690		△ 381	, 690	皆減
4 出		資		金	11, 000, 000	1,000,000	·	10,000), 000	1000.0
		計			19, 950, 000	2, 781, 690		17, 168	3, 310	617. 2

(支出) 税込(単位:円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比 (%)
1建設改良費	96, 791, 124	82, 755, 891	14, 035, 233	17. 0
2 企業債償還金	8, 790, 111	104, 342, 408	$\triangle 95, 552, 297$	△91.6
計	105, 581, 235	187, 098, 299	△81, 517, 064	△43. 6

[※] 資本的収入額が資本的支出額に不足する額85,631,235円は、過年度分損益勘定留保 資金及び減債積立金で補填した。

5. 令和2年度 建設改良工事等

区分	工事名	事業概要	施工地区	
補	山崎堂ノ前配水管布設替工事	老朽水道管の入替	山崎字堂ノ前 地内	
助事業	石母田駒場配水管布設替工事	老朽水道管の入替	石母田字駒場 地内	
業	森山上野台配水管布設替工事	老朽水道管の入替	森山字上野台 地内	
	貝田町裏配水管布設替工事	老朽水道管の入替	貝田字町裏 地内	
	泉田下舗装復旧工事	舗装復旧工事	泉田下 地内	
	徳江小林配水管布設替工事	老朽水道管の入替	徳江字小林 地内	
	藤田一丁田一配水管布設替工事	老朽水道管の入替	藤田字一丁田一 地内	
□	川内内上舗装復旧工事	舗装復旧工事	川内字内上地内	
町単	貝田大師配水管布設替工事	老朽水道管の入替	貝田字太師 地内	
事	塚野目前畑給水管布設替工事	老朽水道管の入替	塚野目字前畑 地内	
業	貝田山ノ神前配水用メーター設置工事	メーター設置工事	貝田字山ノ神 地内	
	山崎小舘脇給水管布設替工事	老朽水道管の入替	山崎字小舘脇 地内	
	高城下家老給水管布設替工事	老朽水道管の入替	高城下家老 地内	
	小坂ポンプ場送水ポンプ改修工事	送水ポンプ改修	小坂 地内	
	源宗山配水池緊急遮断弁制御盤改造工事	制御盤改造	源宗山 地内	
	国見受水池無停電電源装置改修工事	無停電装置改修	国見受水池 地内	
	塚野目沢給水管布設替工事	老朽水道管の入替	塚野目字沢 地内	
	藤田天王畑一給水管布設替工事	老朽水道管の入替	藤田字天王畑一 地内	
	貝田配水池配水ブロック設置工事	雨水侵入防止ブロック	貝田 地内	